

# 福島県キャリア形成 卒前支援プランについて

福島県医療人材対策室

# キャリア形成卒前支援プランとは

## 概要

対象学生が学生の期間を通じて、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援をすることを目的として策定する計画

(ポイント)

- ・各大学で実施している医学部の教育カリキュラムが基盤
- ・**地域医療対策協議会において協議の調った事項に基づき策定**
- ・厚生労働省「キャリア形成プログラム運用指針」の改正に伴い、新たに作成が必要とされたもの
- ・令和4年度中に作成したうえで、**令和5年度から適用**

## 対象学生

- ① 地域枠で入学した学生 (**福島県立医大地域枠及び帝京大学地域枠**)
- ② 従事要件がある地元出身者枠で入学した学生 (**へき地修学資金貸与学生**)
- ③ 自治医科大学の学生 (**自治医科大学福島県枠**)
- ④ その他キャリア形成プログラムの適用について同意した学生

## 内容

大学や医療機関等と連携しながら、地域医療に関する実習や講義の支援・定期的な勉強会の開催など、以下の項目に資する取組について計画・記載

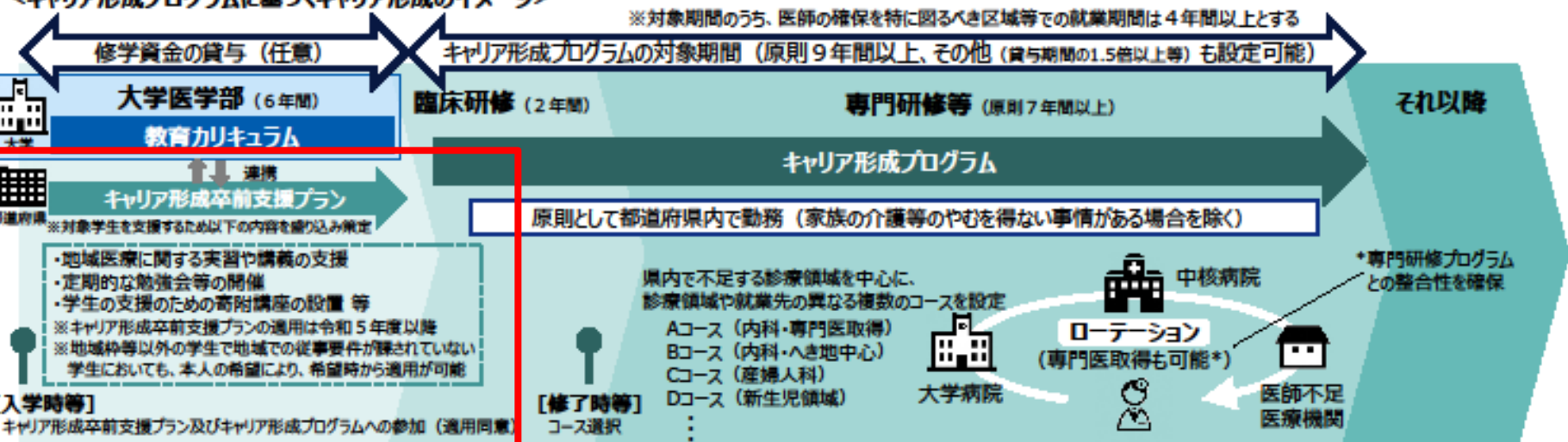
- ① 対象学生が**将来従事する地域と接する機会の提供**
- ② 対象学生の**将来地域医療に従事する意識の向上**

# キャリア形成プログラムについて

都道府県は、地域医療対策協議会において協議が調った事項に基づき、「医師不足地域における医師の確保」と「医師不足地域に派遣される医師の能力開発・向上の機会の確保」の両立を目的とするキャリア形成プログラムを策定することとされている

※医療法及び医師法の一部を改正する法律(平成30年法律第79号)により地域医療支援事務として医療法に明記。キャリア形成プログラムの詳細については、医療法施行規則(省令)及びキャリア形成プログラム運用指針(通知)に規定

## <キャリア形成プログラムに基づくキャリア形成のイメージ>



## <キャリア形成プログラムの対象者>

- ・ 地域枠を卒業した医師
- ・ 地域での従事要件がある地元出身者枠を卒業した医師
- ・ 自治医科大学卒業医師(平成30年度入学者までは任意適用)
- ・ その他プログラムの適用を希望する医師

※キャリア形成プログラムの適用に同意した学生に対しては、修学資金の貸与に地域医療介護総合確保基金の活用が可能

## <キャリア形成プログラムに基づく医師派遣>

大学等による医師派遣との整合性を確保するため、地域医療対策協議会で派遣計画案を協議

※地域医療構想における機能分化・連携の方針との整合性を確保する

※理由なく公立・公的医療機関に偏らないようにする

※都道府県は、医師偏在対策と対象医師のキャリア形成の両立を円滑に推進するため、各地域の医師偏在の状況や対象医師の希望を勘案しつつ、就業先について、大学等の専門医の研修プログラム責任者等との調整を行うとともに、対象学生の支援を行う人材(キャリアコーディネーター)を配置する

※都道府県は、対象医師から満足度等も含む意見聴取を定期的実施し、勤務環境改善・負担軽減を図る

## 対象者の地域定着促進のための方策

### <対象者の納得感の向上と主体的なキャリア形成の支援>

- ・ 都道府県は、対象者の希望に対応したプログラムとなるよう努め、診療科や就業先の異なる複数のコースを設定する
- ・ 都道府県は、コースの設定・見直しに当たって、対象者からの意見を聴き、その内容を公表し反映するよう努める
- ・ 出産、育児等のライフイベントや、大学院進学・海外留学等の希望に配慮するため、プログラムの一時中断を可能とする(中断可能事由は都道府県が設定)

### <プログラム満了前の離脱の防止>

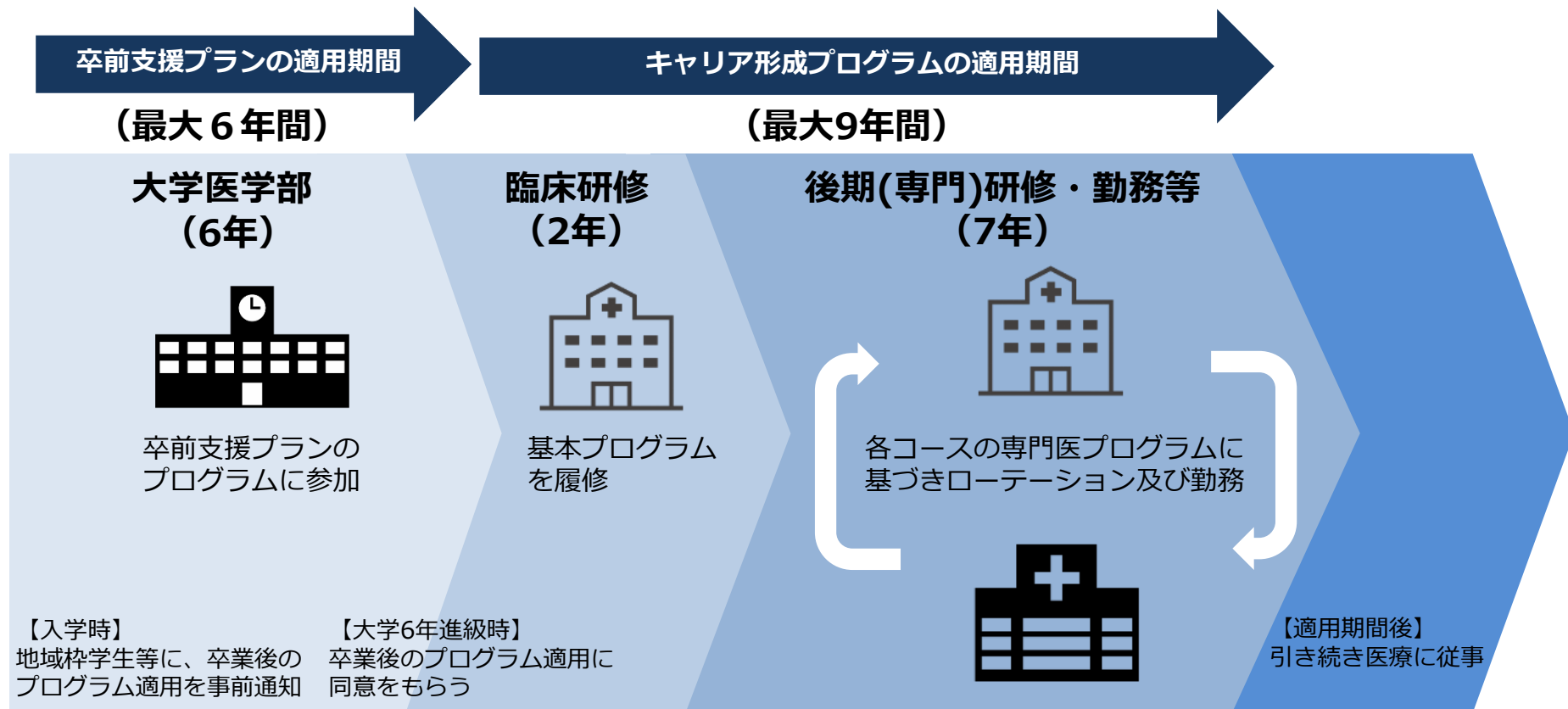
- ・ キャリア形成プログラムは都道府県と対象者との契約関係であり、対象者は満了するよう真摯に努力しなければならないことを通知で明示
- ・ 一時中断中は、中断事由が継続していることを定期的な面談等により確認(中断事由が虚偽の場合は、契約違反となる)
- ・ 都道府県は、キャリア形成プログラムを満了することを、修学資金の返還免除要件とする(家族の介護等のやむを得ない事情がある場合を除く)

# キャリア形成卒前支援プラン策定目標

## 目標

地域枠医師として県内公的医療機関等に勤務することへのモチベーションを向上させるとともに、自らのキャリアを具体的にイメージできるよう、大学及び県内医療機関と調整しながら、学生にとって有意義かつ魅力的なプランを策定する。

## 〈キャリア形成プログラム・キャリア形成卒前支援プランに基づくキャリア形成のイメージ〉



# 福島県立医大の地域医療に係る カリキュラムと卒前支援プロジェクト(※)

福島県立医大  
地域医療教育  
カリキュラム  
(一例)



被災地見学

福島学

地域実習 I

地域実習 II

進路説明会 + 個別面談 (希望者)

家庭医療実習

協力病院での  
臨床実習  
全員必修 + 選択

※ここで紹介しているプログラム以外でも、  
地域枠学生向けの課外教育プログラムを企画・実施しています

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

福島県  
キャリア形成  
卒前支援プラン



① オータムセミナー、スプリングセミナー

② 地域医療病院見学会

③ 進路説明会 (個別面談)

④ 地域医療体験研修

⑤ 地域医療を考える懇談会

⑥ 臨床研修病院  
ネットワークガイダンス

※学年に関わらず、面接希望者には随時個別面談を実施

(※) 大学や医療機関等と連携し、キャリア形成卒前支援プランにおいて、  
学生の地域医療等に対する意識涵養を図るためのプロジェクト

# キャリア形成卒前支援プロジェクト① ～オータムセミナー、スプリングセミナー～

## 対象者

医学部生（県内外問わず）  
ほか看護学部生、薬学部生、高校生も対象

## 実施時期

春、秋（日帰り又は1泊2日）

## 内容

県内医療機関で医師の講演やグループワークをとおり、本県の地域医療の現状を学ぶとともに、学生同士の交流の場を作る。



# キャリア形成卒前支援プロジェクト②

## ～地域医療病院見学会～

対象者

医学部生（県内外問わず）

実施時期

春、夏

内容

県内臨床研修病院（福島医大除く）において病院見学会を行い、地域医療に携わる医師との懇談を行い、また、実際に診療している現場等を体験する。



# キャリア形成卒前支援プロジェクト③ ～進路説明会（個別面談）～

対象者

修学資金貸与者（４～６年生）

※学年に関わらず、面接希望者には随時個別面談を実施

実施時期

夏、秋

内容

卒業後の進路及び修学資金制度の理解を深めてもらうために進路説明会を実施する。また、専任コーディネーター等との個別面談にて臨床研修先やキャリアアップ等についての相談などを行うことで、コミュニケーションの向上及びキャリア形成を図る。





# キャリア形成卒前支援プロジェクト④

## ～地域医療体験研修～

対象者

福島医大（3年生必修）、その他医学部生（県内外問わず）

実施時期

夏、秋

内容

地域医療に関心を持つ医学生を対象に、各地域の医療現場の現状視察や、住民との交流を通して地域医療の現状について理解を深めてもらう体験研修を行う。



# キャリア形成卒前支援プロジェクト⑤ ～地域医療を考える懇談会～

対象者

福島医大4～5年生、その他医学部生（県内外問わず）

実施時期

2～3月

内容

本県医療の現状に関する講演や、臨床研修病院との相談会（指導医や先輩研修医との意見交換など）を行うことで、本県の地域医療の現状や地域の医療機関を知る機会を作る。



# キャリア形成卒前支援プロジェクト⑥ ～臨床研修病院ネットワークガイダンス～

対象者

福島医大（主に5年生向け）、その他医学部生（県内外問わず）

実施時期

夏

内容

県内臨床研修病院が医学部生に対してプレゼンや意見交換を行うことで、福島県内の複数の医療機関との交流を図る。

